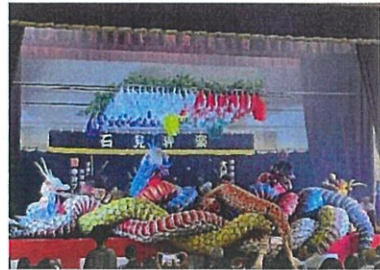


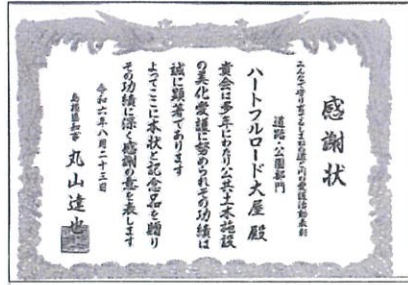
大屋神楽社中 結成160周年記念公演

7月14日(日)『大屋神楽社中結成160周年の記念公演』が大屋まちづくりセンターで行われました。当日は小雨で足元の悪い中、人口300人弱の大屋町に島根県内外から1500名以上の方々が来町され神楽を鑑賞されました。いつも閑散とした大屋まちづくりセンター付近は午前8時から午後6時にかけて活気にあふれていました。



ハートフルロード大屋が団体表彰

8月23日(金)丸山達也島根県知事より「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動表彰」道路・公園部門」で「ハートフルロード大屋」が団体表彰を受け感謝状と記念品「楯」を頂きました。長年、先輩方から受け続けてきた県道(久利一五五猛停車場線)の保全活動が報われました。



ふれあい農産物即売会の開催

8月11日(日)9時から10時まで「ふれあい農産物即売会」が開催されました。

地元でとれた野菜たけのこ・ジャム・花等が販売され9時30分頃にはほとんどが売れ、閉店時には完売したようです。また、かき氷・ブルーベリージュースの実演販売もありました。



久屋小学校の授業で芋ほり体験

10月10日(木)久屋小学校1、2年生が「生活科」の授業で芋ほりを体験しました。今年は猿の被害があり収穫は例年より少なく残念でしたが、大屋町の児童も元気に大きな芋を掘っていました。大屋の担い手として将来が楽しみです。



輝け おおや

～大屋まちづくり便り～

広報第58号
令和6年10月24日発行
大屋まちづくり協議会
大屋まちづくりセンター

大屋の銘木『鎧マツ』

松の枝は同じ高さで放射状に枝を出すことから「輪生枝」と呼ばれます。この輪生枝は樹の成長とともに下方の部位は枯れて、普通は痕跡が消え平滑になってしまいます。しかし、輪生枝の部位が竹の節のように残り、この部位の樹皮が鎧の草摺(くさずり)のように下向きにやや浮き上がった状態になる松を「鎧松」といい、この樹を製材すると美しい複雑な木目が現れます。

鎧松は、以前は大屋町でも点在、自生しており、島根県の調査では、大田市大屋町を中心に東は旧簸川郡境から、西は大田市仁摩町まで点状に分布していたと推定されています。また国のジーンバンクの一翼を担っている関西育種場の台帳には、町名から『大屋アカマツ』『大屋クロマツ』と記載されています。

現在関西育種場には、接ぎ木増殖したものが保存されており、また大屋町内にも接ぎ木で復活した鎧松が存在しています。



鎧松の樹皮の外観(大屋マツ)
(関西育種場便り No5 より)



木目が美しい鎧松製材
(浄宗寺所有)



関西育種場の遺伝資源として
保存されている前述の鎧松

季節の花

暑さが和らぐ初秋に風情のある花を咲かせます。花は蝶型の面白い形をしており、しだれる枝に控えめな感じで咲きます。葉は全縁の三枚複葉で葉の大きさにより葉先が丸かったり尖ったりします。(大屋町にも、各所で自生しています。)

いえます。

萩(ハギ)の花



萩の花を捜し求めて大屋路の
鬼岩の下に紅き花を見む
佐藤徳郎

久利・大屋地区交流拠点施設 オープン！

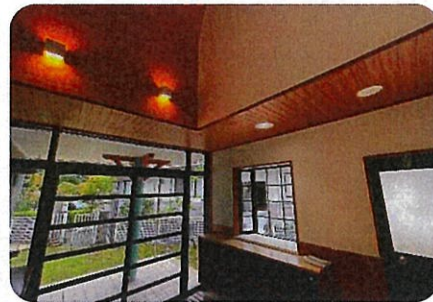


令和6年10月30日（水）に、久利大屋地区交流拠点施設「きずな」竣工式及び開所式を開催します。ここでは、地域内外の住民の交流の場として、カフェや日用品販売をおこないます。また、自治会輸送を利用して来所し、「地域のお茶の間」となるよう、社会性のある交流の場として11月1日（金）にオープンします。地域のみなさまのご利用をお待ちしております。

施設内のご紹介



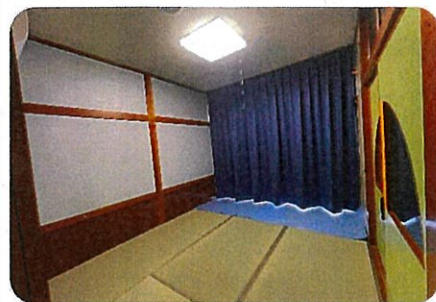
カフェスペース・日用品販売
コーヒー、デザートや軽食を楽しんでいただけます。また日用品販売所もあります。



林春生ミニミュージアム
大屋出身の作詞家、林春生氏の作品等を展示。「サザエさん」「雨の御堂筋」「京都慕情」など作詞されています。



交流の場～集いスペース～
図書スペース、学習スペースでご利用いただけます。Wi-Fi 完備で、インターネットもご利用できます。



交流の場～集いスペース～
畳が敷かれた和室スペースです。Wi-Fi 完備で、イースポーツなど幅広くご利用いただけます。



カフェ提供のための厨房
月～金曜日はカフェを、金曜日はランチの提供をします。地域のボランティアスタッフで運営します。



事務所
自治会輸送のオペレーターおよび運転手の控室と、施設の維持管理等の事務所として使用します。

まちの話題



敬老の日

敬老の日は長年社会や家族に尽くしてこられた高齢者を敬愛し、ご長寿を祝う日です。久屋小学校の児童が感謝の気持ちをメッセージに込めた手紙を、80歳以上の高齢者にお届けしました。また、今年90歳を迎える高齢者には記念品を添えて長寿を祝いました。



大屋わかたけの会表彰状授与

9月24日 大屋わかたけの会が「大田圏域健康長寿島根推進会議」より継続賞の表彰状を頂きました。大屋わかたけの会のコーディネーターおよびスタッフは「これを励みに次回も表彰して頂けるよう精進いたします」と感激されていました。



お知らせ

◆行事予定

- ・交流拠点施設開所式・・・10月30日（水）11：00～
- ・交流拠点施設オープン日・・・11月1日（金）10：00～15：00
- ・大屋ふれあい文化祭・・・11月17日（日）10：00～14：00
- ・防災ワークショップ・・・11月23日（土）13：00～15：00
- ・鳥獣害対策研修会・・・11月30日（土）13：30～

◆ご寄付

香典返しに変えて大屋地区社会福祉協議会へご寄付を頂きました。ご冥福をお祈りし厚くお礼申し上げます。

- ・8月・・・大屋上 小原 信寛 様（故 小原 美鈴様）
- ・9月・・・角折 福田 道男 様（故 福田 ケシノ）

大屋町の現況（令和6年10月1日現在）

居住戸数121戸 人口274人 高齢化率58.76%